

令和5年度

# 第64回岩手県（社会人）溶接技術競技会

～選抜大会・県大会～

## 開催要項



一般社団法人岩手県溶接協会

# 第64回岩手県（社会人）溶接技術競技会開催要項

一般社団法人岩手県溶接協会

## 1. 趣 旨

我が国の溶接技術は、飛躍的な発展を遂げあらゆる工業分野に広く利用され、産業の基幹技術としてその重要性はますます高いものとなっております。

この溶接技術を更に向上させるためには、優秀な機器、溶接材料の高性能化はもちろんのこと直接溶接作業に携わる人々の技術の向上が望まれます。

ここに本競技会を通じて、個々の技術レベルの向上と溶接技術者としての意欲の高揚を図り、本県産業の発展に寄与するために本競技会を開催するものであります。

なお、本年度は選抜大会と第5回岩手県高校生溶接技術競技会を同日開催することとし、工業高校等生徒・教員が岩手県トップレベルの溶接技能に触れる機会とします。

## 2. 名 称

第64回岩手県（社会人）溶接技術競技会 ～選抜大会・県大会～

## 3. 主 催

一般社団法人岩手県溶接協会

## 4. 共 催（予定）

岩手県、盛岡市、奥州市、一関市、久慈市、釜石市

## 5. 後 援（予定）

花巻市、北上市、宮古市、岩手県工業技術センター、盛岡商工会議所、花巻商工会議所、北上商工会議所、奥州商工会議所、一関商工会議所、久慈商工会議所、宮古商工会議所、大船渡商工会議所、一般社団法人岩手県建設業協会、岩手県板金工業組合、(株)IBC岩手放送、産報出版(株)、(株)日刊岩手建設工業新聞社、第一開明(株)、日鉄溶接工業(株)、(株)神戸製鋼所、岩手県職業能力開発協会、盛岡工業団地協同組合、岩手県機械金属工業協同組合連合会、岩手県鉄構工業協同組合、岩手県鉄構工業協同組合盛岡支部

## 6. 競技区分

1. 選抜大会 全国溶接技術競技会への出場権を競う大会。
2. 県大会 「溶接技術岩手県1位」を目指す大会。（全国大会出場権はなし）

○開催要項・参加者募集要項

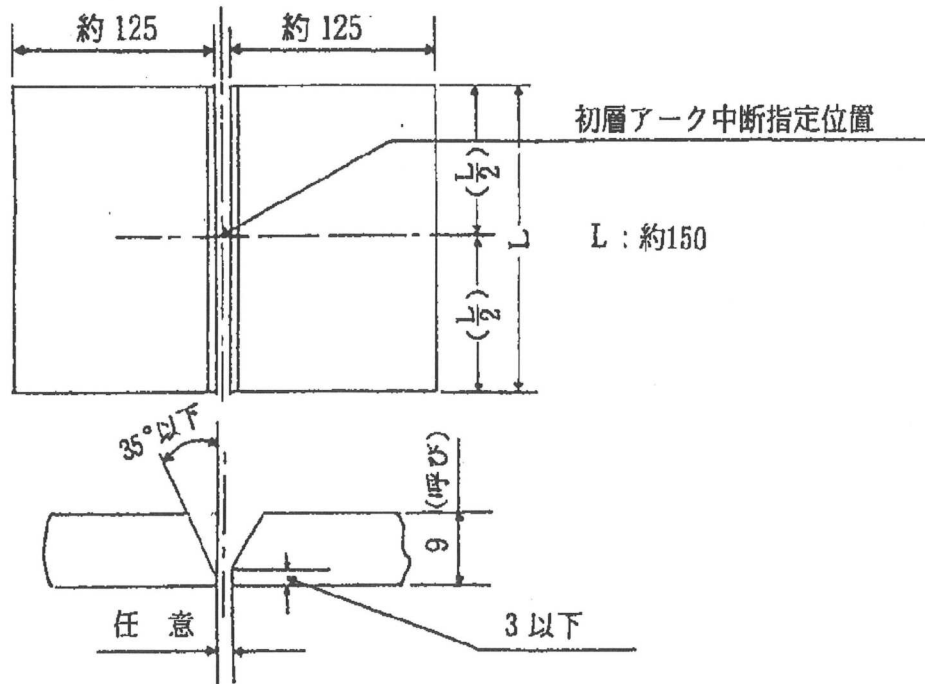
区 分	選 抜 大 会	県 大 会
(1) 参加資格	①過去6ヶ月間以上にわたり溶接作業に従事し事業主の推薦を受けた者。 ②J I S溶接技能者資格の有資格者であること。 ③同一人がアーク溶接の部、半自動溶接の部両部門に出場できない。 ④同一事業所からの出場者数の制限は行わない。 ⑤同一人は県大会に出場できない。	①過去6ヶ月間以上にわたり溶接作業に従事し事業主の推薦を受けた者。 ②J I S溶接技能者資格の有無は問わない。 ③同一事業所からの出場者数の制限は行わない。 ④同一人は選抜大会に出場できない。 ⑤同一人はアーク溶接の部、半自動溶接の部両部門に出場できる。 ⑥過去に優勝した部門には出場できない。
(2) 競技種目・課題	○アーク溶接・半自動溶接 ◎中板(板厚9mm)裏当金なしの横向き溶接、V形開先、邪魔板付き ◎薄板(板厚4.5mm)裏当金なしの立向上進溶接、任意開先、邪魔板付き ※P3課題図参照	○アーク溶接・半自動溶接 ◎中板(板厚9mm)裏当金なしの立向溶接と横向溶接、V形開先 ※P4課題図参照
(3) 制限時間	45分間	45分間
(4) 参加料	1名10,000円(会員外12,000円)	1名1種目6,000円(会員外8,000円)
(5) 審査方法	外観、X線透過試験、曲げ試験、違反行為、不安全行為	外観、X線透過試験、違反行為、不安全行為
(6) 日時・場所	日時：令和6年1月13日(土)12:30～ 場所：ポリテクセンター岩手 溶接実習場	令和6年2月26日(月)～3月29日(金)の期間内に参加各事業所にて行う。
(7) 申込締切	令和5年11月10日(金)までに当協会宛申し込むこと。	
(8) 申込先	〒020-0022 盛岡市大通三丁目2-8 岩手県金属工業会館 4階 一般社団法人岩手県溶接協会 (Tel.019-652-3921)	
(9) 振込先	参加希望者は申込締切までに参加料を納めること。取引銀行等は下記のとおり。 【取引銀行】岩手銀行 大通支店 普通預金 No.0000479 東北銀行 大通支店 普通預金 No.0060268 北日本銀行 大通支店 普通預金 No.7010867 【名 義】一般社団法人岩手県溶接協会 (Tel.019-652-3921) ※申込締切後のキャンセルについては、参加料を返金しないので注意すること。	
(10) 表 彰	①大会会長は、審査委員会の審査結果に基づき入賞者を決定し表彰する。 ②表彰式は令和6年5月下旬に開催する。	
(11) その他	①競技会役員として、大会本部、実行委員会、審査委員会を組織し、構成はそれぞれ後記のとおりとする。 ②大会会長は選抜大会アーク溶接の部並びに半自動溶接の部入賞者の中から、全国溶接技術競技会の岩手県代表選手をそれぞれ1名推薦する。 ※2024年度第69回全国溶接技術競技会は高知県にて開催予定。 ③競技上の注意や審査要領等については、後日参加事業所に対し送付する。 ④選抜大会出場者を対象とした事前対策並びに競技会場の開放について別途案内のとおり実施する。 ⑤選抜大会は、第5回岩手県高校生溶接技術競技会と同日に開催することとする。 ※高校生の競技会を午前、選抜大会を午後を実施する為、集合時間を間違えないよう注意。但し、午前的高校生競技会の見学は任意とする。	



(2) 県大会競技課題 (横向溶接、立向溶接それぞれの初層指定位置でアーク中断必須)

① 県大会競技課題図

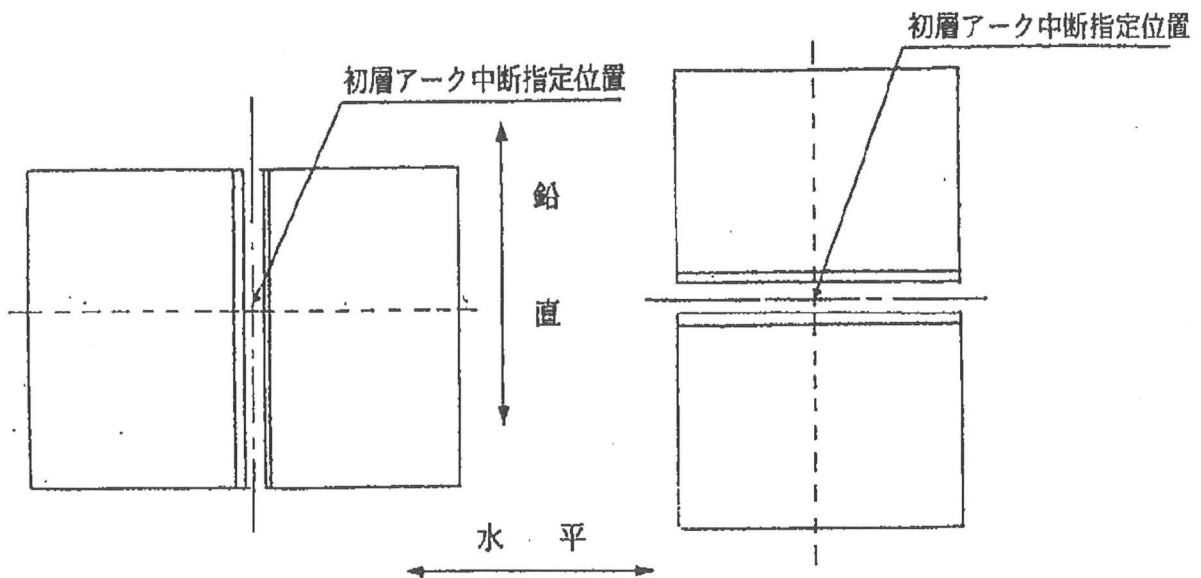
(図1) アーク溶接・半自動溶接共 (中板試験片 単位: mm)



溶接姿勢

① 立向溶接

② 横向溶接



○溶接姿勢: 立向溶接並びに横向溶接

○材料寸法: 9.0×150(L)×125 (アーク溶接・半自動溶接共通)

○裏当金: なし

★制限時間 4 5 分間 (競技開始から全作業終了の申告まで)

## 選抜大会における溶接機等の持込みについて

全国溶接技術競技会（以下、全国大会）により近い条件とするため、事前に協会事務局へ連絡（参加申込書に記載でも可）のうえ、以下の全国大会で使用が認められている機種で且つ、会場で問題なく接続できる場合には溶接機の持込みを認める。

なお、溶接機を持込む場合には、会場（ポリテクセンター岩手）の溶接ブースのブレーカーにピン止め式のケーブルジョイント（メス）を設置しているため、溶接機の一次側にケーブルジョイント（オス）を予め取り付けておくことを推奨する。（ジョイントの適合可否は参加者自身が会場に確認すること。）

また、アーク溶接機のリアクトルボックスが必要な場合、メーカー純正品で且つ原状復帰を条件に持込みを認める。（要事前連絡）

### 1. 会場で準備している溶接機

- ①アーク溶接機…ダイヘン：BP300
- ②半自動溶接機…パナソニック：YD-350GR3   ダイヘン：DM350

### 2. 持込可能な溶接機

- ①アーク溶接機…パナソニック：AJ3 YK-305、AJ4 YK-306（※）  
※AJ3 YK-305 は生産終了のため、後継機の AJ4 YK-306 でも可とする。
- ②半自動溶接機…パナソニック：YD-350VR1   ダイヘン：Welbee Inverter M350、DM350Ⅲ

### 3. 当日の溶接機搬入等について

同日の午前中に高校生競技会を行っている為、競技の妨げとならないよう会場内への溶接機の搬入は11：20～11：50の30分間とする。

なお、溶接ブースへの溶接機設置は12：30（選抜大会受付開始）から始めること。

## 第64回岩手県（社会人）溶接技術競技会役員名簿（案）

### 1. 大会本部

役職名	氏名	所 属	摘 要
会 長	岡 田 泰 三	北 日 本 機 械 (株) 社 長	会 長
副 会 長	戸 舘 弘 幸	岩 手 県 工 業 技 術 セ ン タ ー 理 事 長	
	古 沢 隆 之	岩 手 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー 所 長	

### 2. 実行委員会

役職名	氏名	所 属	摘 要
委 員 長	佐々木 史 昭	(株) 中 央 コ ー ポ レ ー シ ョ ン 社 長	副 会 長
委 員	小山田 浩 之	(株) 小 山 田 工 業 所 社 長	副 会 長
	三 上 武 美	(株) 三 上 鉄 建 社 長	
	菊 池 淳	北 上 鐵 工 (株) 製 造 部 次 長	
	遠 藤 翔 大	(株) カ ガ ヤ 技 術 室 長	

### 3. 審査委員会

役職名	氏名	所 属	摘 要
委 員 長	桑 嶋 孝 幸	岩 手 県 工 業 技 術 セ ン タ ー 素 形 材 プ ロ セ ス 技 術 部 部 長	
委 員	作 山 和 久	北 日 本 機 械 (株) 取 締 役 製 造 本 部 長	
	園 田 哲 也	岩 手 県 工 業 技 術 セ ン タ ー 上 席 専 門 研 究 員	
	水 本 将 之	岩 手 大 学 理 工 学 部 教 授	
	脇 裕 之	岩 手 大 学 理 工 学 部 教 授	
	近 藤 有 介	岩 手 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー 指 導 員	
	山 田 健 斗	岩 手 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー 指 導 員	

## 第 6 4 回岩手県（社会人）溶接技術競技会

### 【選抜大会】参加申込書（推薦書）

氏 名	年齢	経験 年数	参加種目		使用溶接材料		使用溶接機 (半自動)		競技会場の開放
			アーク	半自動	溶接棒	ワイヤ			
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	
							パナ	ダイ	

※「参加種目欄」は参加を希望する種目のどちらか一方へ○をしてください。

（選抜大会では同一人がアーク溶接・半自動溶接両部門に出場することはできません。）

※アーク溶接の部で使用する溶接棒が3銘柄以上ある場合は、ワイヤ欄にも記入して構いません。

※半自動溶接の部に出場される方は、使用溶接機欄のどちらかを選んで○をしてください。

（パナ…パナソニック YD-350GR3、ダイ…ダイヘン DM350）

※上記以外の溶接機（持込可能な機種に限る）の持込みを希望する場合には、誰がどの機種を使用するのか分かるようにご記入いただくか電話等で事前にご連絡ください。

※「競技会場の開放」欄にて R6/1/11(木)利用の有無について○または×でお知らせください。

※同一人が県大会に出場することはできません。

※欄が不足の場合にはコピーの上ご使用ください。

※FAXによりお申し込みください。（送付先 FAX：019-624-5787）

上記のとおり参加申込致します。

※選抜大会と県大会を同時に申込み場合には、以下の記入欄はどちらか一方のご記入で結構です。

参加料は令和 年 月 日に 銀行振込 ・ 現金 で送金いたします。

事業所名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ ④ 申込担当者名 \_\_\_\_\_



